

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.29 平成 23 年 1 月 29 日 発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町 2-5-10 TK 吉祥寺ビル 8F

Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

- ◎平成 23 年度自由大学正規科目の履修受付・・・ P. 1-3
- ◎平成 23 年度前期武蔵野市寄付講座・・・・・・・ P. 4-5
- ◎大学掲示板、伝言板コーナー・・・・・・・ P. 6-7
- ◎事務局からのお知らせ・・・・・・・ P. 7-8

平成23年度 大学正規科目の履修受付 2/23(水)~2/26(土)

※後期科目(9月~翌1月)履修希望の方も、この期間に手続きをしてください。

大学正規科目：亜細亜大学、成蹊大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学の一般学生が通常受講している科目の一部を自由大学学生にも開放していただいているものです。

約 1800 科目の中から好きな科目をお選びいただけます(定員を超えた場合は抽選)。

亜細亜大学

経営・経済・法・
国際関係・短期大学

平成 23 年度の
開放学部

成蹊大学

文・経済・法・理工・
学部共通(成蹊教養カリキュラム)

日本獣医生命科学大学

獣医・応用生命科

武蔵野大学

文・グローバルコミュニケーション・
政治経済・人間関係・環境・教育

*東京女子大学は正規科目の開放はしていません。

◎受付期間内に自由大学交流センターにて、各大学の「開講科目一覧」と「講義概要(ｼﾞﾊﾞﾝ)」(ともに2/23より閲覧可)を参考の上、必要書類を添えて申請してください。

※平成 22 年度版は事前に見ることが出来ます。

「開講科目一覧」・・・・・・HP 掲載中・交流センターで配布中。

「講義概要(ｼﾞﾊﾞﾝ)」・・・交流センターで閲覧可。

	聴講料(1科目)
半期科目	15,000 円
通年科目	30,000 円

科目決定後、決定通知書と一緒に決定大学の聴講料振込依頼書をお送りします(3月中旬頃)。
各大学指定の金融機関でお支払いください。

大学正規科目履修受付要項

2月23日(水)～26日(土)

午前10時～午後8時 ※26日(土)は午後5時まで

受付期間中は混雑が予想されるため、学籍番号により受付日時を設けさせていただきます。
ご協力のほどお願いいたします。

時間の調整が不可能な方は、受付期間の中でご都合のつく時間にお越しください。

受付期間・時間

月 日	学籍番号	
	市内在住	市外在住
①2月23日(水)	03100001～03100280	03000001～03000063
②2月24日(木)	03100281～03100560	03000064～03000127 04000001～04000026 05000001～05000030
③2月25日(金)	03100561～03100668 04100001～04100133 05100001～05100109 06100001～06100136	06000001～06000030 07000001～07000021
④2月26日(土)	07100001～07100140 08100001～08100179 09100001～09100061 10100001 以降～	08000001～08000024 09000001～09000026 10000001 以降～

※23年度の開講科目一覧・講義概要(シラバス)の閲覧は履修受付初日(2/23)からとなります。

22年度のは随時閲覧可能ですので、受付開始前に科目内容等を知りたい場合は、こちらを参考にしてください。ただし、23年度に同様の科目が開講されない場合もありますのでご注意ください。

受付場所

自由大学交流センター(自由大学事務局内)・・・>最終ページに地図あり

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 TK 吉祥寺ビル8階

TEL:0422-20-6340 平日午前10時～午後5時

※履修受付期間は受付時間内開館

必要書類

1. 自由大学の学生証 ⇒学籍番号を確認します

2. 健康診断書1通(大学に提出用・コピー可)

診断日⇒平成22年2月1日以降のもの

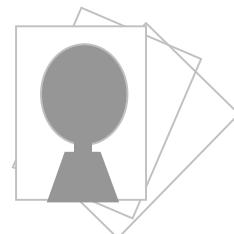
必須内容⇒胸部レントゲン検査結果(写真不要)・医師の総合所見

3. 証明写真(聴講生証用に大学に提出)

枚数⇒希望する大学数分

条件⇒3ヶ月以内に撮影・スナップ写真不可

サイズ⇒縦4cm×横3cm。



履修にあたっての注意事項

《履修科目について》

◎ 1 大学につき……半期科目は最大 6 科目まで（通年科目のみの場合は最大 3 科目）。
組合せも（半期 4 科目＋通年 1 科目など）も OK です。

※ 成蹊大学文学部のみ制限があります。

半期科目は最大 4 科目まで（通年科目のみの場合は最大 2 科目）。

◎ 土曜日開講（平成 23 年度）：亜細亜大学

《聴講料について》

半期科目でも、通年科目と同等の授業数を有する科目（集中科目など）は、聴講料も通年科目の金額になります。

《定員について》

各科目の定員を超えた場合、聴講できないことがあります。

各大学の定員 ⇒ 亜細亜大学・成蹊大学……… 10 名（1 科目あたり）

日本獣医生命科学大学・武蔵野大学…… 5 名（1 科目あたり）

※ 亜細亜大学は、科目によって定員が異なるものがあります（外国語科目等）。

ex. 「韓国語」⇒ 初級・中級・上級の各級で複数の科目がありますが、級毎に 2 名の定員です（科目ごとの定員ではありませんのでご注意ください）。

《聴講料補助金について》

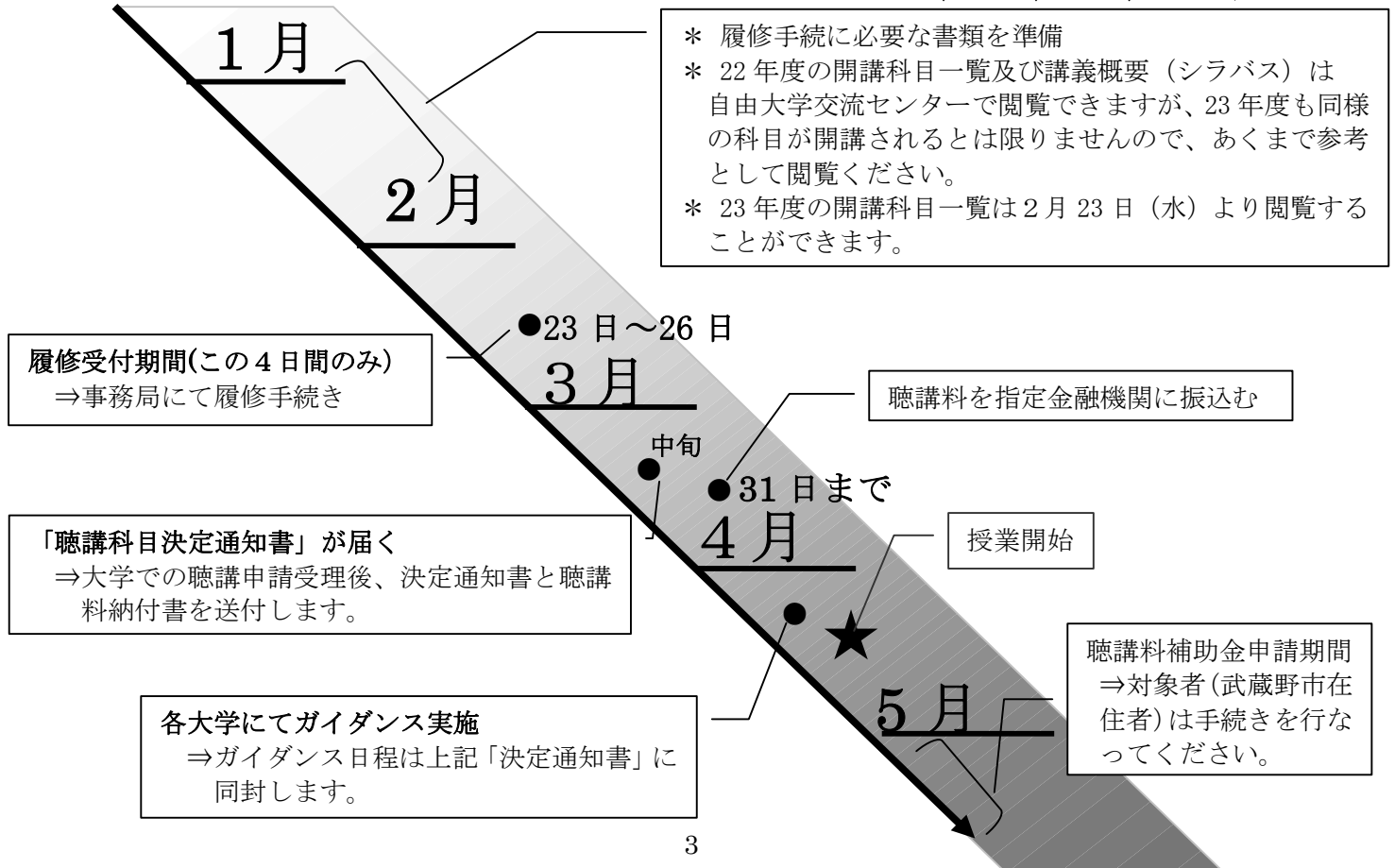
正規科目を聴講される方で武蔵野市内在住の方には、1 大学 1 万円、2 大学まで補助が出来ます。

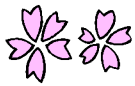
聴講料納付後、別途手続きが必要です（受付の際にご案内します）。

《その他》

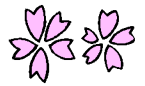
履修者が 5 名以下の場合には、講座が閉講になる可能性があります。その場合、いただいた聴講料は返還いたしますが、健康診断など、履修受付にかかった費用は返金できませんのでご了承ください。

履修手続の流れ





平成23年度前後期 武蔵野市寄付講座(4月開講)



2月1日(火)より募集を開始します【募集締切 2月10日(木)】

自由大学学生の方は、電話または自由大学HPからお申し込みできます。

問合せ・受付 自由大学事務局 ☎0422-20-6340

※講師の都合により日程・内容が変更される場合がありますので、ご承知おきください。

● 東京女子大学 ●

テーマ：(前期)「『ガリヴァー旅行記』を読むー奇想天外な国々に隠された秘密と諷刺」
(後期)「『ガリヴァー旅行記』を読むー批評、挿絵、児童文学、翻訳にみる多様な作品世界」

自由大学履修対象講座
1回以上出席で2講座

授業科目：英語文学(小説)AⅠ・英語文学(小説)AⅡ

講師：原田 範行(現代教養学部 教授)

期間：平成23年4月12日～7月19日、9月27日～平成24年1月17日 全29回

※前期・後期を通じて受講できる方が対象となります。

曜日・時間：火曜日 午前9時～10時30分

内容：



リリパット(小人国)に始まって、ブロブディンナグ(大人国)、ラピュータ(空飛ぶ島)、日本、そしてヤフーのいるフウイヌム(馬の国)へと奇想天外な旅を繰り返すガリヴァーの「異文化体験」を透徹した言葉で綴った名作『ガリヴァー旅行記』。世界中で親しまれているこの作品には、実は、当時のイギリスはもとより人間社会そのものの意味を問う厳しい諷刺が隠されています。ガリヴァーはなぜ小人国や大人国を訪れるのか。ラピュータが空を飛んでいるのはなぜか。馬の国にはなぜ法律がないのか。こうした問いを念頭に原作に親しみ、名作が持つ豊穡な言葉の魅力をまずは存分に体感していただきたいと思います。そして後期には、この名作の世界が、刊行以来300年にわたって、どのように評価され、受容され、また絵画をはじめとする芸術諸領域に影響を与えてきたのかを、豊富な資料を駆使して考察します。それぞれの時代、それぞれの社会の特質が、旅するガリヴァーの姿とともにはっきりと見えてくるはずです。

《前期》

回	月 日	テーマ
1	4月12日	近代世界の出発点ー『ガリヴァー旅行記』が書かれた時代
2	4月19日	『ガリヴァー旅行記』の作者ジョナサン・スウィフトの生涯
3	4月26日	第一篇：リリパット(小人国)に込められた諷刺①(人物描写の特徴)
4	5月10日	第一篇：リリパット(小人国)に込められた諷刺②(国家と社会組織)
5	5月17日	第一篇：リリパット(小人国)に込められた諷刺③(国際関係と空間表象)
6	5月24日	第二篇：ブロブディンナグ(大人国)に込められた諷刺①(小人の無力感)
7	5月31日	第二篇：ブロブディンナグ(大人国)に込められた諷刺②(見る/見られる関係)
8	6月7日	第二篇：ブロブディンナグ(大人国)に込められた諷刺③(フィクションと現実を結ぶ時間という絆)
9	6月14日	第三篇：ラピュータ島とバルニバービ(空飛ぶ支配者の構図)
10	6月21日	第三篇：バルニバービのアカデミー(近代科学への懐疑)
11	6月28日	第三篇：日本を訪れたガリヴァー(ガリヴァーが太平洋の島々を旅する理由)
12	7月5日	第四篇：ガリヴァーはヤフーか? ヤフーは人間か?
13	7月12日	第四篇：フウイヌム(馬の国)は理想郷か?
14	7月19日	まとめ

《後期》

回	月 日	テーマ
1	9月27日	『ガリヴァー旅行記』の受容と変容についての概説
2	10月4日	『ガリヴァー旅行記』に影響を受けた作家たち①(同時代人(スクリブレルス)の反応)
3	10月11日	『ガリヴァー旅行記』に影響を受けた作家たち②(ヴィクトリア朝作家の反発)
4	10月18日	『ガリヴァー旅行記』に影響を受けた作家たち③(『動物農場』を書いたジョージ・オーウェルの諷刺)
5	10月25日	『ガリヴァー旅行記』と視覚世界
6	11月1日	『ガリヴァー旅行記』の挿絵画家(18世紀から19世紀)
7	11月8日	『ガリヴァー旅行記』の挿絵画家(20世紀:レクス・ホイッスラーとクリス・リデルを中心に)
8	11月15日	『ガリヴァー旅行記』の受容と変容①(いつから「名作」になったのか?)

9	11月22日	『ガリヴァー旅行記』の受容と変容②(いつ、誰が「児童文学」として取り上げたのか?)
10	11月29日	『ガリヴァー旅行記』の受容と変容③(小説史からもれた『ガリヴァー旅行記』)
11	12月6日	『ガリヴァー旅行記』の受容と変容④(現代批評の中の『ガリヴァー旅行記』)
12	12月13日	諷刺は翻訳できるか?①(『ガリヴァー旅行記』の翻訳の難しさ)
13	12月20日	諷刺は翻訳できるか?②(『ガリヴァー旅行記』の諸言語訳)
14	1月10日	諷刺は翻訳できるか?③(『ガリヴァー旅行記』邦訳史)
15	1月17日	まとめ

● 日本獣医生命科学大学 ●

テーマ:「動物資源科学概論」

コーディネーター:田中 実(応用生命科学部 教授)

期間:平成23年4月11日～8月1日 全15回

曜日・時間:月曜日 午前10時20分～午前11時50分

会場:日本獣医生命科学大学 第一校舎 D棟2階 211講義室(予定)

内容:「動物資源科学概論」は1年次動物科学科学生を対象とした講義で、食料資源、社会資源としての動物について各教員が興味あるテーマを設定し、そのテーマについて平易に解説します。



自由大学履修対象講座
11回以上出席で1講座

	月 日	テーマ	講師
1	4月11日	めぐりめぐる生命と生命科学の行方	岡田幸之助(応用生命科学部講師)
2	4月18日	動物実験と社会	天尾弘実(応用生命科学部教授)
3	4月25日	植物体の構成成分と動物の栄養	時田昇臣(応用生命科学部准教授)
4	5月9日	動物の栄養から人の食材に	木村信熙(応用生命科学部教授)
5	5月16日	乳肉卵生産の発展と家畜とのつながり	吉田達行(応用生命科学部講師)
6	5月23日	鶏の卵形成はどこでどのように行われるのか	對馬宣道(応用生命科学部講師)
7	5月30日	生き物としての鶏卵の栄養	太田能之(応用生命科学部准教授)
8	6月6日	生き物、自然と共生する都市農業を創る	永松美希(応用生命科学部准教授)
9	6月13日	動物資源副産物利用の現状と問題点	西谷次郎(応用生命科学部准教授)
10	6月20日	ヤギとアルパカ -古くて新しい動物たち-	小澤壮行(応用生命科学部准教授)
11	6月27日	競走馬のトレーニングと事故の予防	濱部浩一(応用生命科学部准教授)
12	7月4日	これからの予防動物医学の展望	川角 浩(応用生命科学部講師)
13	7月11日	哺乳動物の生殖工学	牛島 仁(応用生命科学部教授)
14	7月25日	鳥類の生殖工学	古田洋樹(応用生命科学部講師)
15	8月1日	動物バイオテクノロジーの現状と未来	田中 実(応用生命科学部教授)

● 武蔵野大学 ●

テーマ:「いのち、生活、ご縁 — 仏教から考えてみる」

コーディネーター:ケネス 田中(政治経済学部教授/仏教文化研究所所長)

期間:平成23年4月11日～7月25日 全14回

曜日・時間:月曜日 午後4時20分～午前5時50分

開講式:4月11日(月) 雪頂講堂 午後4時20分～5時50分

内容:仏教という太い柱を軸にして、日々の暮らしをより豊かにしていく方法を「いのち」・「生活」「ご縁」といった側面から探っていく。講義は日本の仏教だけではなく、広くインド、中国、アメリカの仏教専門家によって行なわれる。その意味でも今回の講座は、地球というグローバルな視点から仏教思想を学んでいくことをも開講目的のひとつとしている。



自由大学履修対象講座
10回以上出席で1講座

回	月 日	テーマ	講師
1	4月11日	仏教の背景にあるもの—ウパニシャッドの思想	佐藤裕之(人間関係学部教授)
2	4月18日	つくべき縁と離るべき縁	山崎龍明(文学部教授)
3	4月25日	思想を学ぶことの意味	大谷 弘(人間関係学部講師)
4	5月9日	日本人の生き様と死に様	村石恵照(政治経済学部教授)
5	5月16日	善財童子の旅と人生	西本照真(人間関係学部教授)
6	5月23日	アメリカ人ブディストたちの仏教理解	ケネス田中(政治経済学部教授)
7	5月30日	理趣経から学ぶ高齢期の性—いのちある限り	松本賀都子(通信教育部非常勤講師)
8	6月6日	仏教福祉を考える	李 仁之(人間関係学部教授)

9	6月13日	「いのち」と宗教—終末期医療に関連して	小松奈美子（薬学部教授）
10	6月20日	仏教の生命観—脳死・尊厳死・安楽死を考える	爪田一寿（人間関係学部講師）
11	6月27日	今、あらためて問う、ご葬儀、ご法事、お仏壇	石上和敬（薬学部准教授）
12	7月4日	近代思想の中の仏教	陳 継東（人間関係学部准教授）
13	7月11日	菩薩の精神と大乘仏教	高橋審也（看護学部教授）
14	7月25日	俗にあって俗をこえる	山崎龍明（文学部教授）

大学掲示板

下記の講座は自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。

● 日本獣医生命科学大学「遊学講座」●

第37回 平成23年2月25日(金)午後3時30分～5時40分

時間	講師	テーマ
15:30～16:30	原 康 准教授	動物の整形外科
16:40～17:40	濱部 浩一 准教授	スポーツ科学と動作分析 —高速度カメラ映像解析—

第38回 平成23年3月4日(金)午後3時30分～5時40分

時間	講師	テーマ
15:30～16:30	松本 浩毅 講師	動物のサプリメント—サプリメントは本当に必要か?—
16:40～17:40	廣瀬 昶 教授	動物の心臓 —系統と個体発生—

第39回 平成23年3月25日(金)午後3時30分～5時40分

時間	講師	テーマ
15:30～16:30	原田 恭治 講師	再生医療 —幹細胞とは?分化とは?—
16:40～17:40	田島 剛 助教	くすりとリスク —身近な薬理・薬剤学—

☆会場：日本獣医生命科学大学 第一校舎 ※教室は当日掲示します。

☆費用：無料

☆注意事項：事前に申込などの必要はありません。直接教室へお越しください。

☆問合せ：日本獣医生命科学大学 地域社会生涯学習委員会 TEL 0422-31-4151（内線344）

● 亜細亜大学「銀青会公開講座」●

①平成23年3月24日(木)午後1時～3時

会場：亜細亜大学 2号館2階 227教室

講師：小林 熙直(亜細亜大学アジア研究所教授)

演題：「中国の経済・社会をどう見るか！」

②平成23年4月14日(木)午後2時30分～4時

会場：亜細亜大学

講師：邑上 守正(武蔵野市長)

演題：「これからの武蔵野市政について」

☆費用：無料

☆注意事項：事前に申込などの必要はありません。直接教室へお越しください。

☆問合せ：亜細亜大学 地域交流課 TEL 0422-36-2469

伝言板コーナー

掲載内容についてのお問い合わせは、問合先までお願いします。

※掲載申込順

おいでください(日程の決まっている催し)

主催団体	催し名/日時等	費用	問合窓
銀蹊合同会	講演会「オバマ政権のこれからと日米関係」 平成23年2月26日(土)午後2時～4時30分 後援：武蔵野市教育委員会 成蹊大学	無料	成内 勝也 0422-56-2671
【講演内容】講師：成蹊大学法学部 教授：西崎文子氏 場所：成蹊大学8101教室 参加お待ちしております。なお2月19日中央コミセンで落語会も開催 慶応オチケンOB五演者			

仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 14時～自由大学交流センター	年会費 1,500円	後藤 信義 0422-53-8586
【活動内容】成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦、健康と教養向上目的。現会員数 46名毎月例会開催。22年度主な行事:会員発表、健康講座、言葉遊びの講和、音楽鑑賞、時事問題討論会、履修科目情報交換、講演会、バス研修			

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
銀青会	第4木曜日・会報発行(会の行事等の情報で地区委員が自宅配布)	年会費 1,500円	石塚 宏 0422-22-9640
【活動内容】銀青会は亜細亜大学社会人聴講生の会です。毎月会報を発行し①公開講座年2回、②ビデオ鑑賞会(無料)3回 3.バス研修旅行1回 その他学生のアジア祭に参加し、趣味の作品を展示しております。是非入会をお待ちします。			

～ 伝言板コーナー掲載希望の方へ ～

A「おいでください(日程の決まっている催し)」とB「仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)」の2種類があります。掲載をご希望の方は「掲載申込書」(自由大学事務局にて配布)に記入のうえ、お申し込みください。

事務局からのお知らせ

H22年度称号授与式のご案内

対象：市民博士・市民修士・市民学士・市民準学士(学位記)取得者
(3月頃に別途通知いたします。)

日時：平成23年3月26日(土)午後2時～午後4時(予定)

会場：成蹊大学

内容：称号記授与および懇談会

◆称号記とは◆



自由大学履修対象科目を修了すると、「講座(ポイント)数」がカウントされ規定数を達成された方には自由大学独自の称号記(学位記)を授与いたします。授与対象者の方には別途ご案内を郵送します。現在の「講座(ポイント)数」をお知りになりました方は3月1日以降に事務局までお問合せください。

称号記授与要件

市民準学士：10講座(ポイント)以上修了 市民学士：20講座(ポイント)以上修了
市民修士：30講座(ポイント)以上修了 市民博士：50講座(ポイント)以上修了

健康診断書の提出について(お願い)

正規科目、寄付講座の受講手続きの際には、健康診断書の提出をお願いしております。これは、学生と同じ教室で受講するにあたり、結核の有無と健康状態を確認する為です。ご理解いただき、ご協力くださいますようお願い致します。

【受診日】正規科目、前期寄付講座・・・前年度2月1日以降。

後期寄付講座・・・前年度9月1日以降。

診断書の発行に1ヶ月程かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。

もし、診断書の発行が提出日に間に合わない場合は事務局にご相談ください。



⊗ 学生証の一斉更新について ⊗

対象：自由大学生全員

手続き期間：平成 23 年 2 月 1 日（火）～ 2 月 28 日（月）

学生証の一斉更新申込書（ハガキ）について

自由大学事務局を平成 23 年 7 月に武蔵野プレイスに移転するにあたり、自由大学生の学生証が新しくなります。自由大学生には、本誌「自由大学通信 vol. 29」に、学生証の更新についての希望確認のための「一斉更新申込書ハガキ」を同封しました。学生証の更新を希望される方は必ず、ハガキにお名前と学籍番号をご記入の上、ポストに投函してください。

なお、期日の 2 月末日までに、ハガキを投函いただけない場合は、自由大学を続ける意思がないものとみなし、退学の取り扱いとさせていただきます。退学になりますと、既に取得されている称号記の講座数が失効し、再度入学される場合にも元に戻せない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※学籍番号がわからない方は、自由大学通信を送付した封筒の宛名ラベルにも記載していますので、ご覧ください。

新しい学生証について

学生証の更新を希望された方（ハガキを投函された方）には、平成 23 年 4 月末頃に武蔵野プレイスより新しい学生証を郵送します。新しい学生証がお手元に届くまでは、従来の学生証を使用していただけますので、平成 23 年度の大学正規科目履修受付の際には、従来の学生証をお持ちください。なお、新しい学生証の有効期限は、原則として従来の学生証の有効期限の翌年度の誕生日までとなります。

※自由大学開学時に入学された方および平成 19 年度に入学された方につきましては、平成 23 年 3 月末がお手持ちの学生証の有効期限となりますが、新しい学生証が届くまでは、有効な学生証としてご使用いただけます。また、上記の方につきましては、新しい学生証の有効期限を 4 年後の誕生日までとさせていただきます。

武蔵野市在勤の方へ

市内在住でなく、武蔵野市在勤の自由大学生の方で、入学時と勤務先が変わっている場合は、学生証の更新のためのハガキとは別に、在勤を証明する書類の写しを自由大学事務局までお送りください。

⊗ 武蔵野プレイスのオープンと交流センターの利用について ⊗

いよいよ平成 23 年 7 月上旬に「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」がオープンします。自由大学事務局も同館に移転する準備のため、現事務局のある自由大学交流センターの開館日が、4 月 1 日から下記のとおり原則として週 3 日となります。自由大学生の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、6 月上旬に、交流センターは閉館いたします。長い間ご利用ありがとうございました。

4 月 1 日（金）以降の交流センターの利用可能日および時間

原則として平日の月・水・金曜日 午前 10 時～午後 5 時

武蔵野地域自由大学事務局（交流センター内）

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町 2-5-10
TK 吉祥寺ビル 8 階 <吉祥寺駅北口徒歩 7 分>
Tel 0422-20-6340
Fax 0422-20-6341
平日 午前 10 時～午後 5 時
E-mail jiyu-musashino@nifty.com

